

琉球大学学術リポジトリ

1960年1月の安保条約改定時の朝鮮半島有事の際の 戦闘作戦行動に関する「密約」に係る調査関連文書 No.5

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-02-15 キーワード (Ja): 朝鮮半島有事, ロジャース国務長官 キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/43886

44

170

特

注意

- 1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
- 2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

極秘

大外務省
次長 典房
官官審議長長
儀審文会管給

総人電厚計
参調析
参領旅移

参地中東
長 北西
参北北保
中南密
参西東洋
長 西東

近参近ア
長 次総経国万

長 参賀統
参政技二
国一理

参条協規

参政経科

軍社専
参道内外

総番号(TA) 28304
69年7月1日 20時0分 米国 主管
69年7月2日 09時30分 本省 発着 米長

外務大臣殿 下田(大使) 臨時代理大使 総領事 代理

オキナワ問題(ハルパリン内話)

第2018号 特秘 至急

往電第1981号に関し

1日ハルパリン補さ官はオオカワラ参事官に対し次の通り述べた由(アサオ同席)。

1. オキナワ交渉の大綱(GUIDE LINES)は2回にわたる国家安全保障会議の議を経てアイチ大臣訪米の直前に決定された。今週中に国家安全保障会議の下部機構たるREVIEW GROUP(UNDER SECRETARIES会議ともいわれ、キンジャー大統領補さ官を議長として関係各省次官により構成されている)の会合を開き、前記大綱に則りアイチ大臣訪米中の討議内容を加味し、交渉に関する訓令を作成し、今週末にもマイヤー大使あてに同訓令を発出することになる。

2. 前記訓令の発出により7月末の日米合同委までにオキナワ交渉は核心を触れた進展を見せることを期待している

3. 共同コミュニケの他、事前協議に関する日米両国間の了解を例えば議事録の形式で文書にしておくことが望まし

外務省

特

注意

- 1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
- 2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

極秘

い。かかる文書を米議会にそのまま提示する必要はないが、議会の納得を得るにはかかる文書の存在が必要である(当方より国会承認を要する特別取極を結ぶことは絶対に避けたい旨強調しておいた)。

4. 米軍出撃の対象地域としては韓国、台湾及びベトナムが考えられる。何人も1972年までにベトナム戦争が終結することを望むものであるが、同戦争の続いている限り大統領としてはベトナムを対象地域から外すことを約束し得ない。フィリピンにも米軍は存在するが、同国にオキナワより米軍が出撃を要するような事態が起るとは考えられない(当方より、韓国の場合はまだしも、他地域、特にベトナムのためにオキナワが戦闘行動の基地として使用されることにつき国民の支持を得ることはB52の例からみても極めて問題が多いと説明しておいた)。

5. 軍部は依然としてオキナワ基地の現行機能をそ害することには反対している。国防省国際安全保障局の同省内外における発言権低下に反批例して制服の発言力が強まったことは事実であるが、ニクソン大統領は世上いわれている程制服のいい分に何でもみみを傾けるわけではなく、十分議論をつくした上で高い立場から政策の決定を行っている。オキナワ問題を軍事面のみならず、政治面でもじゅうく知

(2)

外務省

特

注意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

極秘

しているアンガー中將が統ばくて同問題を担当する第5部長の職にあることは日本側にとり望ましいことではないかと思う。

(3)

(3)